

## 健診検査センターニュース

No.442 号

## 運営委員会より

1 月 20 日（木）平成 22 年度第 10 回の委員会を開催いたしました。

会長より、今年は公益社団法人として初年にあたり、透明性の高い運営が求められて来る。当センターも医師会共同利用施設として会員皆様へのサービス向上と一般検査事業はもとより健診事業の拡大を推し進め、公益事業としての活動に努めていかなければならないとの新年の挨拶がありました。

## 1. 特定健診 12 月の実施件数は、下記のとおりでした。

	12 月受診数 (前年比)	累 計 (前年比)	函館市国保受診率
函館市国保	747 名 (+104)	8,770 名 (+1186)	15.1%
後期高齢者	80 名 (+ 23)	1,585 名 (+ 335)	受診対象者 58,135 人 目標受診率 45%
その他	259 名 (+ 33)	1,572 名 (+ 244)	
合 計	1,086 名 (+160)	11,927 名 (+1765)	26,160 人

個別健診実施機関：99 施設／登録機関 115

12 月も昨年を上回る受診者数となりました。後残すところ 3 ヶ月、後期高齢者の未受診者に対して函館市医療助成課から受診勧奨通知が送付されました。勧奨通知を持参しての受診者が来られると思います。ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

## 2. 22 年 12 月の健診検査事業収入は、下記のとおりでした。

	12 月 (前年同月比)	22 年度累計 (前年比)
一般検査収入	105.3%	100.8%
健診収入	123.8%	109.4%
合 計	112.4%	104.2%

## 3. その他

- ①函館市医師会員・家族並びに従業員の定期健康診断（一期目）の実施報告がありました。63 医療機関から 337 名の受診があり、過去最高の受診者数となりました。
- ②上記健康診断（二期目）の実施について報告がありました。すでにご案内のとおり、予約受付は 1 月 20 日（木）～26 日（水）となっております。一期未受診者の方は是非ご利用ください。
- ③公益法人制度改革に関する平成 22 年度都道府県医師会共同利用施設担当理事連絡協議会の報告がありました。

## 《 ちょっと一言 》

新年明けましておめでとうございます。今年も特定健診，一般検査，健康診断等宜しく願ひいたします。

あ・・・，そろそろ，飽きてきた感のある，このコーナーもよろしく願ひいたします。

皆様，ご存知のように来年度より，当医師会は公益社団法人として新たにスタートすることとなりました。これに伴い，健診検査センターもより一層，公益性を高めた活動をしていかねばならなく，「センターニュース別冊」の発行等を考えておりますので，どうぞご支援の程，よろしく願ひいたします。

話はコロッと変わって，数年振りに風邪を引いてしまい発熱と葛藤しながらも，サッカーアジアカップ「日本対韓国」をテレビ観戦しておりました。かなりの熱戦で，すっかり発熱も治まってくれるかと思いきや，日本勝利ではありましたが，僕の発熱は下がる様相を呈するには，至りませんでした・・・。

で，只今，そんな状況下での原稿書きであります・・・。

最近のニュースから，いくつかの話題提供を・・・。

日本政府が昨年6月に閣議決定した新成長戦略の一環として推進している「医療ツーリズム」に関して，どうやら大阪の梅田北ヤードにシンガポールのある医療大手が拠点を構えるようであります。

中国やロシアなどの富裕層を日本の最先端の検査機器で検診し，それぞれの母国にある提携病院かシンガポールの病院で治療する旅行も企画する。将来は，外国人医師による診療ができるよう規制緩和を日本政府に働きかけ，総合病院を整備したい考えだ・・・そうであります。

海外の医療機関が日本に拠点を置き，このような事がなされる事に対して，心配と不安を覚えるのは僕だけではないと思うのですが・・・。この先，どのような展開になって行くのか興味があるところであります。

いくつかと思ったのですが，紙面上，今回は1つになってしまいました，どうぞ，皆様，今年も宜しく願ひいたします。

(文責 広報部 平山繁樹)